

1) 事業計画

令和7年度事業計画

令和7年度は、法人経営の根幹をなす埋蔵文化財発掘調査業務について、公共事業を中心に民間事業についても受託を進める。また、埋蔵文化財の保護、活用及び人材の育成、出土遺物の保管、管理を引き続き実施するとともに、考古資料館では職員体制を強化し、特別展示他各種展示及び普及啓発事業の充実を図る。これらの事業を通して、公益財団法人としての公共的役割をしっかりと果たすとともに、新たな公益法人制度のもと、収益の確保を図り健全な経営を目指す。

○公1 埋蔵文化財事業について

1 埋蔵文化財の発掘調査及び資料整理

(1) 埋蔵文化財の発掘調査の計画及びその施行

京都市：伏見城跡、富ノ森城跡、溝路遺跡 他

国：長岡京跡・淀水垂大下津町遺跡

民間：平安京跡、六波羅政庁跡 他

(2) 史跡名勝の復原整備に伴う調査、研究

(3) 出土遺構、出土遺物等の調査、研究、整理及び保存

(4) 文献資料図書の整備及び研究

2 埋蔵文化財に関する出版物の刊行及び配布

(1) 埋蔵文化財発掘調査報告書の刊行及び配布

(2) 埋蔵文化財に関する研究報告書の作成及び配布

3 埋蔵文化財に関する技術の研究及び技術者の養成

(1) 埋蔵文化財の調査技術及び出土品の保存技術に関する研究

(2) 発掘調査技術者の養成

(3) 編集技術の研究、修得

4 埋蔵文化財に関する普及啓発

(1) 発掘調査現地説明会、現地公開、見学会の開催

(2) 啓発冊子等の刊行、配布

(3) 写真展の開催

(4) 区役所との連携による普及事業

(5) 京都市内の小中学校総合学習や地域活動への協力（出前授業）

(6) インターシップの実施

(7) ホームページ、SNS（Facebook、X(Twitter)）による情報発信

(8) 埋蔵文化財に関する各種講演会、研究会等への講師派遣協力

5 埋蔵文化財に関する関係機関との連携

- (1) 関係行政機関、全国埋蔵文化財法人連絡協議会、研究機関との連携
- (2) 開発行為者との連絡調整

6 埋蔵文化財出土遺物の保管、管理及び整理（京都市から受託）

- (1) 出土遺物の保管、管理業務
- (2) 重要遺跡出土遺物の整理業務
- (3) 埋蔵文化財出土遺物文化財指定準備業務
- (4) 京北文化遺産センター運営業務

7 史跡・名勝・天然記念物・建造物の管理事業（京都市から受託）

史跡・名勝・天然記念物の巡回管理、及び各地元保存団体と連携し定期的に整備（26箇所）
（名勝雙ヶ岡、史跡天皇の杜古墳、史跡醍醐寺境内（栢杜遺跡）、天然記念物深泥池生物群集、史跡御土居（7箇所）、
史跡方広寺大仏殿及び石塁・石塔、史跡鳥羽殿跡、史跡栗栖野瓦窯跡、史跡平安宮跡（内裏跡、豊楽院跡）、史跡檜原
麿寺跡、史跡蛇塚古墳、史跡西寺跡、史跡天塚古墳、史跡山科本願寺南殿跡、京都市指定史跡上中城址、京都市指定史
跡大枝山古墳群、京都市登録史跡福西遺跡公園、京都市登録建造物島原大門、上ノ山古墳、芝古墳）

8 その他業務受託事業

発掘調査以外（保存処理・写真撮影・測量など）の受託事業の実施

9 普及啓発事業

- (1) 文化財講演会の開催（11月29日予定）
- (2) 史跡ウォーク（西陣歴史のまち協議会等と共催）
- (3) 「関西考古学の日」への参加（7月～11月）

10 事業状況等のインターネットによる開示

定款・事業実績概要・収支決算・事業計画・収支予算・役員名簿など

○公2 京都市考古資料館事業について

1 京都市考古資料館の管理運営事業（指定管理者）

(1) 考古資料の展示及び特別展示等の開催

- ① 常設展示
- ② 令和6年度後期特別展示「考古学からわかる食文化」
(令和7年2月15日(土)～6月22日(日))
- ③ 令和7年度前期特別展示「江戸時代の京都―宮廷・武家・寺社と市井の人々―(仮)」
(令和7年7月12日(土)～11月24日(月・祝))【予定】
- ④ 合同企画展 参加大学募集中
(令和7年12月13日(土)～令和8年1月25日(日))【予定】
- ⑤ 令和7年度後期特別展示「発掘された庭園(仮)」
(令和8年2月14日(土)～6月21日(日))【予定】
- ⑥ 速報展・企画陳列
「出土した貨幣」(3月1日(土)～4月20日(日))
「長岡京北郊の調査」「中和院の調査」「淳和院の寄贈資料」等を企画中

(2) 考古資料に関する普及啓発事業の実施

- ① 小・中学生夏期教室の開催(8月)、小・中学生発掘体験(11月)
- ② 京都市考古資料館文化財講座(アスニー京都学講座)の開催(年7回実施)
- ③ 考古資料の貸出し
- ④ 博物館学芸員実習の受入れ
- ⑤ 京都市立中学生「生き方探究・チャレンジ体験」事業の受入れ
- ⑥ 修学旅行生「発掘体験」事業
- ⑦ 教育機関の学外授業等の受入れ
- ⑧ 生涯学習グループなどの見学受入れ、解説
- ⑨ 考古資料館展示解説ボランティアの育成・研修

(3) 考古資料に関する関係機関との連携強化

加盟している京都市博物館施設連絡協議会などへ引き続き参加し、博物館運営の情報収集に努めるほか、京都市教育委員会の学校教育や生涯学習などの関係機関と連携、協力

(4) その他

- ① 収益化事業の取組
 - ア 指定管理業務
特別展示パンフレットの有償配布、文化財ボックス等委託販売
 - イ 独自事業
特別展示有料展示解説、記念講演会、遺跡見て歩き、収蔵庫バックヤードツアー等
- ② 情報発信の強化
ホームページ、SNS(Facebook、X(Twitter))による情報発信